

国際交流

国際交流委員会

中村 哲 岩本由美 大塚 文 佐々木秀美

本年度の大学間交流活動に関し、画期的なこととして、5月に国際交流センター主催によりドイツカトリック大学（KatHO-NRW）と本学との間で教育・研究交流に関わる了解覚書（MOU: Memorandum of understanding）の締結式が行われたことがあげられる。また10月には、昨年度8月に看護学部国際交流委員が表敬訪問した中華民国台湾の花蓮にある慈済科技大学より、同大学長を含む4名の国際交流関係者の表敬を受けた。さらに同10月にドイツ連邦共和国ブレーメン市で開催された第5回国際災害看護学会に学会理事校の1つとして理事会に参加し、研究発表を行った。これらの内容は下記に示した通りである。

1. KatHPO-NRW と本学との教育研究交流に関わる了解覚書締結式と教育交流会の実施

5月28日午前中に阿賀キャンパスにおいてKatHO大学の学長代理として同学長の署名入りMOU書類を託された同大学福祉学部所属のタニヤ ホフ教授および同行の学生9名を迎え、本学からは田中宏二学長ならびに国際交流センター長山崎 晃教授、佐々木秀美学長補佐、看護学研究科科長岡本陽子教授をはじめとする関係教職員がMOU締結式に臨んだ。本学とKatHO-NRWとの教育研究に関わるMOUの交換は田中学長の署名と引き続いて行われた昼食会での交歓を経て無事終了した（下欄記事参照）。

同日午後からは、同キャンパス内205教室において大学院・学部国際交流委員会主催により、KatHO-NRWとの第3回目の教育交流会を実施した。同交流会では、ホフ教授による講演“Addictive legal drugs and seniors –basics and interventions in counseling and nursing-”および大塚文教授による講演「就労支援-日本の医療機関におけるがんサバイバーへのソーシャルワーク実践-」が行われ、約30名の教員・大学院生・学部学生らが参加した。



2. 中華民国台湾の慈済科技大との交流

前年度に報告した本学部国際交流委員の表敬への返礼として、本年10月9日に慈済科技大より羅文瑞学長および游崑慈保健管理学科長、朱芳瑩国際交流センター長、石丸講師が本学を表敬訪問され、MOU締結に向けての協議を行う事となった(写真参照)。同日の交流会は国際交流センターが主催し看護学部国際交流委員会が実施した。交流会は田中学長の学園紹介に始まり、羅学長の同大学紹介動画紹介と双方からの活発な質疑応答が行われた。この協議により、双方の大学とも、まずは短期プログラムの実施を出発点として交流を進めていく方針を確認した。今回は本学からの要望として、MOUについては、学生交流の実現可能性を検討してから締結の方針を探っていく旨が伝えられた。



3. 世界災害看護学会での国際交流活動

本学看護学部は設立以来、呉地域と密着した災害看護のあり方や災害看護教育について実践的な研究を続けている。また、世界的な災害への対応に関わる研究および教育交流の観点からも世界看護学会に加盟し、その理事校の1つとしての学会運営の役割を担い、国際的に名前を馳せている存在でもある。本年度はその活動の一環としてドイツ共和国ブレーメン市で開催された理事会と第5回学術総会(WSDN 2018)に本学代表理事および研究発表者として佐々木秀美学長補佐および中村 哲国際交流委員長、岩本由美国際交流委員が出席した(写真参照)。



同学会のポスターセッションで発表した内容および担当したワークショップ座長のセッションは以下の通りであった。

Takahiro Ishikawa, Masashi Hiraoka, Yumi Maenobu, Masako Shinkawa, Satoshi Nakamura, Hidemi Sasaki, Yumi Iwamoto. Efforts to promote population-based disaster preparedness activities based on nursing student initiatives focusing on local community's disaster prevention needs. In Abstract book: Future Challenges for Global Disaster Risk Management Evidence based Research and Powerful Competencies Needed for Nurses. 5th Research Conference of World Society of Disaster Nursing. pp.75-76, Bremen University, Bremen, Germany, 2018

Satoshi Nakamura, Lory Labatos-Ruetas, Kaoru Midorikawa, Yutaka Midorikawa, Naoko Nihei, Kotoko Suzuki, Toru Watanabe, Yumi Iwamoto. On the present situation after the disaster by typhoon Yolanda in Tacloban city, Philippines. In Abstract book: Future Challenges for Global Disaster Risk Management Evidence based Research and Powerful Competencies Needed for Nurses. 5th Research Conference of World Society of Disaster Nursing. p.92, Bremen University, Bremen, Germany, 2018

Yumi Iwamoto, Chair of workshop session, titled "Disaster preparedness and prevention" WSDN 2018, 18 October 2018

Satoshi Nakamura, Chair of workshop session, titled "Logistical distributions" WSDN 2018, 18 October 2018